

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

第二部 設立総会 議事録

(開催要領)

1. 開催日時：令和4年2月25日（金）18:40～19:00

2. 場 所：官邸2階大ホール

3. 出席者：

磯崎 仁彦	内閣官房副長官
赤池 誠章	孤独・孤立対策担当副大臣
清家 篤	全国社会福祉協議会会長
宮田 裕司	全国社会福祉法人経営者協議会制度・政策委員長
吉田 建治	認定NPO法人日本NPOセンター事務局長
白井 智子	NPO法人新公益連盟代表理事
大空 幸星	NPO法人 あなたのいばしょ理事長 (SNS相談コンソーシアム代表)
清水 康之	NPO法人自殺対策支援センターライフリンク 代表
堀井 茂男	一般社団法人日本いのちの電話連盟理事長
遠藤 智子	一般社団法人社会的包摂サポートセンター (よりそいホットライン) 事務局長
奥田 知志	一般社団法人 生活困窮者自立支援全国ネット ワーク共同代表
湯浅 誠	認定NPO法人全国こども食堂支援センター・ むすびえ理事長
米山 広明	一般社団法人全国フードバンク推進協議会 代表理事
赤石 千衣子	認定NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ (シングルマザーサポート団体全国協議会) 理事長
北仲 千里	NPO法人全国女性シェルターネット共同代表
奥山 千鶴子	NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事長
平井 伸治	全国知事会会長
立谷 秀清	全国市長会会長

木野 隆之	全国町村会理事
二宮 雅也	一般社団法人日本経済団体連合会 審議員会副議長
大下 英和	日本商工会議所産業政策第二部長
菅原 晶子	公益財団法人 経済同友会常務理事・政策統括
内藤 靖博	日本労働組合総連合会総合運動推進局総局長
村木 厚子	内閣官房孤独・孤立対策担当室政策参与
大村 慎一	内閣官房孤独・孤立対策担当室室長

※このほか、関係各府省庁、会員団体がWeb会議上で参加。

(議事次第)

1. 開会
2. 赤池孤独・孤立対策担当副大臣挨拶
3. 議事
 - (1) 設立趣意書確認、規約案決議
 - (2) 議長選出、議長挨拶
 - (3) 幹事選任・紹介、主な活動案報告など
4. 平井全国知事会会長挨拶
5. 二宮日本経済団体連合会審議員会副議長挨拶
6. 磯崎内閣官房副長官挨拶
7. 閉会

(配布資料)

資料 1 : 設立趣意書

資料 2 : 規約 (案)

資料 3 : 幹事 (案)

資料 4 : 主な活動 (案)

参考資料 1 : 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム 会員一覧

参考資料 2 : 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム 募集チラシ

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 それでは、定刻前ではございますけれども、皆様、おそろいでございますので、ただいまから「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム 第二部 設立総会」を開催いたします。

皆様、本日は御多用のところ、お集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の進行を補佐させていただきます、内閣官房孤独・孤立対策担当室長の大村でございます。よろしくお願いいたします。

本日の設立総会につきましては、全てメディアに公開して開催いたします。よろしくお願いいたします。

また、本日、岸田総理、松野官房長官、野田聖子孤独・孤立対策担当大臣は、ウクライナ情勢の影響を受けまして、予算委員会がずれこんでおりますので、国会対応のため、出席ができません。

磯崎仁彦官房副長官、赤池誠章内閣副大臣が出席をしていただいております。

それでは、まず赤池誠章内閣副大臣から御挨拶をお願いいたします。

○赤池副大臣 孤独・孤立対策担当副大臣の赤池誠章です。

昨年２月に孤独・孤立対策担当大臣が指名されて以降、政府一体となって孤独・孤立対策に取り組んでまいりました。

これまで孤独・孤立対策に取り組むＮＰＯ及び社会福祉法人等の御意見をお聞きして、施策に生かすためのフォーラムの開催やＮＰＯ等の支援に関する予算の取りまとめを行ってまいりました。

昨年末、岸田総理及び松野官房長官の御出席の下で、野田大臣ヘッドの関係省庁の副大臣による孤独・孤立対策推進会議において、政府として初めてとなる孤独・孤立対策重点計画を決定いたしました。重点計画では、官民ＮＰＯ及び社会福祉法人等の連携強化を対策の基本方針の一つとして位置づけております。

こうした中で、本日、孤独・孤立対策官民連携プラットフォームが設立されることは、孤独・孤立対策を前に進める上で大きな力になるものと考えております。

今後とも野田大臣の下、担当副大臣として皆様とともに孤独・孤立対策のさらなる展開に積極的に取り組んでまいります。御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 赤池副大臣、ありがとうございました。

続きまして、議事に入ります。

今回は設立総会でございますので、設立趣意書の確認、規約案の決議、設立総会の議長選出までの議事は、私のほうで進行させていただきます。

本プラットフォームの設立趣意書は、資料１のとおりでございますので、御確認をいただきたいと思います。

また、規約案につきましては、資料２のとおりでございます。規約案の内容等は、これまでの準備会合におきまして、確認をされてきたところですが、案のとおり決定してよろ

しいでしょうか。

(「異議なし」と声あり)

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 ありがとうございます。

規約は、案のとおり決定をされました。

続いて、設立総会の議長選出に入ります。

議長につきましては、準備会合参加団体の皆様から御意見を伺いましたところ、全国社会福祉協議会の清家会長にお願いいたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」と声あり)

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 ありがとうございます。

それでは、総会の議長は、全国社会福祉協議会の清家篤会長に決定いたしました。

議長が選任されましたので、これ以降の議事進行は清家議長にお願いいたします。

○清家議長 ありがとうございます。

ただいま議長に指名されました、全国社会福祉協議会会長の清家篤でございます。

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム設立総会の開催に当たり、一言御挨拶を申し上げます

本日、このような形で孤独・孤立対策に取り組むNPO、社会福祉法人等の関係者の皆様とともに設立総会を迎えることができたことは、大変意義深く、喜ばしい限りです。

現在、パンデミックの長期化により、孤独・孤立の問題が一層深刻になってきております。私どもの関係いたします全国各地の社会福祉協議会では、令和2年3月から生活福祉資金の特例貸付けなども行っております。そうした相談者の中には、それ以前から様々な困難を抱えておりながら、社会的に孤立し、相談につながっていなかった方々も少なくございません。

こうした方々が支援を求める声を上げやすい社会にしていくとともに、切れ目のない相談支援の体制を整備し、また、地域の中でのつながりづくりを進めていくためには、多様な主体の参画と官民、NPO、社会福祉法人、社会福祉協議会等の連携が不可欠であると考えております。

このプラットフォームを通じて、現場の課題や実践上の工夫などを共有し、社会全体で孤独・孤立への対策の機運を高めていければと願っております。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、議事を進めてまいりたいと思います。

規約第17条に基づく選任する幹事の案については、資料3のとおりでございます。案では、準備会合参加団体と内閣官房を幹事としておりますが、案のとおり決定してよろしくうございましょうか。

(「異議なし」と声あり)

○清家議長 ありがとうございます。

それでは、そのように決しました。

本来でございますと、幹事の皆様それぞれから御挨拶をいただくべきところですが、時間が限られておりますので、御紹介のみとさせていただきます。

これについては、事務局から御紹介をいただきます。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 それでは、御紹介をいたします。

まず改めまして、社会福祉法人全国社会福祉協議会の清家篤会長でございます。

○清家議長 よろしく願いいたします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 全国社会福祉法人経営者協議会の宮田裕司制度・政策委員長でございます。

○宮田氏 よろしく願いいたします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 認定特定非営利活動法人日本NPOセンターの吉田建治事務局長でございます。

○吉田氏 よろしく願いします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 特定非営利活動法人新公益連盟の白井智子代表理事でございます。

○白井氏 よろしく願いいたします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 SNS相談コンソーシアムから特定非営利活動法人あなたのいばしょの大空幸星理事長でございます。

○大空氏 よろしく願いいたします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 特定非営利活動法人自殺対策支援センターライフリンクの清水康之代表でございます。

○清水氏 よろしく願いします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 一般社団法人日本いのちの電話連盟の堀井茂男理事長でございます。

○堀井氏 よろしく願いいたします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 一般社団法人社会的包摂サポートセンター（よりそいホットライン）の遠藤智子事務局長でございます。

○遠藤氏 よろしく願いします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワークの奥田知志共同代表でございます。

○奥田氏 よろしく願いします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 認定特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえの湯浅誠理事長でございます。

○湯浅氏 よろしく願いします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 一般社団法人全国フードバンク推進協議会の米山広明代表理事でございます。

○米山氏 よろしく願いします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 認定特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ（シングルマザーサポート団体全国協議会）の赤石千衣子理事長でございます。

○赤西氏 よろしくお願ひします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 また、本日はオンライン参加になりますが、特定非営利活動法人全国女性シェルターネットの北仲千里共同代表でございます。

○北仲氏 よろしくお願ひします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会の奥山千鶴子理事長でございます。

○奥山氏 よろしくお願ひいたします。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 最後に内閣官房孤独・孤立対策担当室でございます。事務局も務めます。

以上でございます。

○清家議長 ありがとうございます。

続きまして、本プラットフォームの主な活動（案）につきましては、資料4にお示ししたとおりでございます。先ほど御紹介いたしました幹事の皆様とともに各事業を進めてまいりたいと存じますが、こちらでよろしゅうございましょうか。

（「異議なし」と声あり）

○清家議長 ありがとうございます。それでは、そのようにさせていただきます。

また、御報告でございますが、ただいま画面に表示されておりますように、先ほど内閣官房孤独・孤立対策官民連携プラットフォームのホームページが開設されました。今後、様々な情報発信を行ってまいりたいと考えております。

本日の議事は以上となります。議事の進行に御協力いただきまして、ありがとうございました。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 清家議長、ありがとうございました。

さて、本日の設立総会には、協力会員として、地方団体と経済団体の皆様に御同席をいただいておりますので、御挨拶を賜れればと思います。

まず地方団体を代表して、全国知事会の平井伸治会長よりお願いをいたします。

○平井氏 皆様、こんばんは。

本日は、赤池副大臣、また、磯崎副長官をはじめ政府の皆様、さらには清家議長をはじめプラットフォームの皆様にとろっていただきまして、このような晴れの門出を飾ることができましたこと、心からお祝ひ申し上げたいと思いますし、私どもも協力団体として、全力を挙げて官民連携を成功させてまいりたいとお誓ひ申し上げたいと思います。

本日、市長会の立谷会長をはじめ皆さん、さらには町村会の木野理事をはじめ皆さんもここでつながっておりまして、市町村と県で共同してやってまいりたいと思います。

実は知事会では、6月に孤独・孤立対策の提言をまとめさせていただきました。包括的・戦略的にやらなければいけない。しかも、ネットワークをつくってしっかりと政府でやっ

ていく必要がある。これに应运えていただきまして、今日のプラットフォームの誕生となったと、私どもは本当に喜んでおります。

その間におきましては、新しいつながりを考えるということで、こども食堂など、自治体で支援する交付金制度を立ち上げていただいたり、また、地域女性活躍推進交付金も延長してほしいと申し上げていましたが、政府で延長を決めていただきました。そうした環境づくりを我々もバックアップとして受けながら、現場で働いてまいりたいと思います。

清家議長がおっしゃいましたとおり、今、パンデミックで、生活に困った方々に対しての社会福祉の資金が絶大なものになっています。これからリスタートすることが大切でありまして、決して孤独をつくらない、そうしたことを私たちはお互いに助け合ってやっていかなければならないと思います。

東日本大震災で我々は学びました。絆ということが日本の大切な価値観である。これを結び合うことが重要であります。感染症はこの絆を破壊するものでもあったと思います。だからこそ立ち上がったホームページなど、SNS、新しい技術も駆使しながら、新たな絆を今日から結び合っていかなければならないのだと考えております。

I would rather walk with a friend in the dark, than alone in the light、これはヘレン・ケラーの言葉であります。明るい中を独りで歩むよりも、真っ暗な中を友達と歩むほうがいい。私たちは、今、手を取り合うときであります。このプラットフォームを大成功させまして、孤立や孤独のない豊かな温かみのある地域社会、そして、この国をつくってまいりたいと思います。どうかよろしくお願い申し上げます。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 平井会長、ありがとうございました。

続きまして、経済団体を代表して、日本経済団体連合会の二宮雅也審議員会副議長よりお願いをいたします。

○二宮氏 プラットフォームの設立に当たり、協力会員として参加する経団連を代表いたしまして、一言御挨拶を申し上げます。

コロナ禍の長期化は、とりわけ社会的立場の弱い方々に大きな影響をもたらし、格差の問題を一層浮き彫りにしています。そのような中、経団連は行き過ぎた資本主義を見直し、サステナブルな資本主義の確立を目指し取り組んでいます。

企業は資本主義の担い手として多様なステークホルダーとの関わり合いの中から価値を共創し、気候変動や生態系などの環境問題、経済的格差などの課題の解決にも積極的に取り組むことが求められています。コロナ禍で社会における孤立や孤独の問題が深刻化していることについても、しっかりと目を向けることが重要だと考えます。

私は、経団連も全面的に協力して、オールジャパンで設立した休眠預金の指定活用団体である日本民間公益活動連携機構、JANPIAの理事長を務めております。JANPIAの活動を通じ、日常生活を営む上で困難を有する方々の支援に取り組むNPOなどの団体の皆様の志と御努力にいつも頭が下がる思いであります。企業、そして、企業に勤める社員の方々が、社会の一員として孤立・孤独をはじめとした社会問題に関心を持って、持続可能で包摂的

な社会の実現に貢献できるよう、そのような環境づくりに経団連は取り組んでまいります。

誰一人取り残さない社会の実現に向けて、本プラットフォームが幅広く活動を展開されますことを祈念いたしまして、私からの挨拶としたいと思います。おめでとうございます。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 二宮副議長様、ありがとうございました。

それでは、ここで岸田文雄内閣総理大臣からの御挨拶を磯崎副長官から、よろしくお願いをいたします。

○磯崎内閣官房副長官 内閣官房副長官の磯崎仁彦でございます。

冒頭、御紹介がありましたように、岸田文雄総理大臣は国会対応で欠席でございます。私が総理の挨拶を代読させていただきたいと思います。

内閣総理大臣の岸田文雄です。

このたび、NPO等の支援団体、地方団体、経済団体等の多くの方々の御賛同を得て、「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」が設立されることを、大変喜ばしく思います。

これまで先駆的に取り組んでこられたNPOや社会福祉協議会をはじめ、幅広い団体の皆様に、参加いただき、官・民・NPO等が連携して、孤独・孤立に悩む方々への支援に取り組んでいくことは、大変意義深いことであると考えています。

私自身、現場で支援に取り組む方々の話を伺い、コロナ禍が長引く中、孤独・孤立が深刻な社会問題となっていることを、改めて認識いたしました。

この問題に、政府として、正面から向き合っていかなければならない。こうした思いで、予算の規模・内容の拡充や政府として初めてとなる重点計画の策定など、取組を抜本的に強化してまいりました。

生活困窮、自殺防止、子どもの貧困など、課題が多岐にわたる中、不安の中にある方々お一人おひとりにきめ細かな支援をお届けしていくためには、官・民・NPO等の連携が不可欠です。

このプラットフォームが、そのための基盤として大きな役割を果たすことを、心から期待しております。御参加される皆様の今後の御協力をお願い申し上げて、私の挨拶といたします。以上でございます。

○大村内閣官房孤独・孤立対策担当室長 磯崎副長官、ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、設立総会を終了させていただきたいと思います。本日は長時間にわたり、誠にありがとうございました。